

令和7年11月19日

第24回淡路島創作料理コンテスト
テーマ『淡路島牛乳』

趣意書

一般社団法人 淡路島観光協会
会長 木下 学
淡路島創作料理コンテスト
実行委員長 山奥 晃正

淡路島は、古来より「御食国」として、食材を朝廷へ献上してきた魅力あふれる美食の島です。

淡路島創作料理コンテストは、島の食材と料理人の感性を掛け合わせた逸品を募り、淡路島の魅力を島内外へ発信することを目的としております。

平成15年から始まったこのコンテストは、今回で24回目を迎えることになりました。これもひとえに皆様のご支援、ご協力の賜物と心より感謝申し上げます。

第23回は「淡路島手延べそうめん」のテーマで、伝統製法と新しい食べ方を発信しました。今年度は、前回に続き歴史ある地場産品である「淡路島牛乳」を取り上げさせていただきます。

淡路島は西日本で最初に酪農が始まった地であり、その歴史は125年前に遡ります。先人たちはたゆまなく乳牛の改良をし、濃厚で深いコクと優しい甘さが特徴の「淡路島牛乳」が生まれました。現在では牛乳のみならず、加工品も多数販売されています。淡路島でしか作れない歴史ある「淡路島牛乳」を使った唯一無二の「淡路島グルメ」を創作し、発信してまいります。

つきましては、趣旨にご理解とご賛同をいただき、和・洋・中または製菓等のジャンルにとらわれない自由な発想で、創作料理をご応募いただきますようお願い申し上げます。